

2024 年度 摂南大学 出題内容と学習のポイント

国 語	公募制推薦入試 前期日程・後期日程
-----	-------------------

●出題内容

問題・解答用紙番号	1・9・13
試験時間	60 分
解答形式	マーク
難易度	いずれの日程においても本文はやや長めだが、標準的な出題である。本文は、現代の社会現象や言語についての評論文から出題された。アニメやアイドルなどのサブカルチャーに触れる内容もあった。
問題の内容（構成）	前期日程（11/16 実施 11） 後期日程（12/15 実施 13） 〔Ⅰ〕長文読解（6000 字程度） 〔Ⅱ〕長文読解（6000～7000 字程度） 前期日程（11/17 実施 9） 〔Ⅰ〕漢字 〔Ⅱ〕長文読解（5000 字程度） 〔Ⅲ〕長文読解（5500 字程度）

●学習のポイント

■漢字

- ・本日程のように選択肢を選ぶ漢字問題では、カタカナの漢字を特定する際、同音異義語と間違えないように注意が必要である。
- ・問題集で漢字問題を解く際は、文脈をもとに適切な漢字を類推することを心がけよう。

■長文読解

- ・接続語の空欄補充では、空欄の前後の文脈をつかむ必要がある。前後の文の関係を意識しながら文章を読む習慣をつけよう。
- ・傍線部の内容を読み取る問題では、傍線部を分かりやすく言い換えた表現が近くにあることが多い。同じ内容の繰り返しに注意しながら、文章を読むように心がけよう。
- ・本文との内容合致判定では、本文の要旨をつかむことが求められる。本日程のように現代的なテーマの評論文の場合、日頃から新聞や SNS などでも時事の情報を取り入れておくと、自身の知識によって筆者の主張が理解しやすくなる。また、新書などで社会現象を読み解く評論文に慣れておくのもよいだろう。

2024 年度 摂南大学 出題内容と学習のポイント

国 語	一般選抜 前期日程（3 科目型・2 科目型）
-----	------------------------

● 出題内容

問題・解答用紙番号	21・32・33・45
試験時間	70 分
解答形式	マーク 70%・記述 30%（50～80 字程度の内容説明、本文抜き取り、空欄補充、漢字の書き取り）
難易度	いずれの試験日においても本文はやや長めだが、標準的な出題である。本文は、第二次世界大戦後の社会の変化に関する評論文が出題された。文学批評に関する文章もあった。
問題の内容（構成）	1/20 実施 21、32 〔Ⅰ〕漢字 〔Ⅱ〕長文読解（5000 字程度） 〔Ⅲ〕長文読解（5500～6500 字程度） 1/21 実施 33、45 〔Ⅰ〕長文読解（5000 字程度） 〔Ⅱ〕長文読解（5500 字程度）

● 学習のポイント

■ 漢字

- ・ 本日程はマーク問題ではないため、出題漢字をすべて丁寧に書くことが求められる。
- ・ 減点とならないようにとめはねなども意識しながら、漢字の問題集を 1 冊書きながら解いておくのもよいだろう。

■ 長文読解

- ・ 空欄補充や脱文補充の問題を解くときは、自分の選んだ正答を本文に当てはめて、意味が通るか確かめる習慣をつけよう。
- ・ 傍線部の内容や理由を説明させる記述問題には、傍線部を具体的に説明させるだけでなく、論理展開の理解を問われるものもある。このような問題を解くには、傍線部に関連する箇所を見つけただけでは不十分である。問題集で演習する際には、傍線部分だけでなく本文をよく読み、問われているポイントと本文全体の主旨とを結びつけて考えることを心がけよう。
- ・ 本文は、社会・歴史に関する内容を中心に、さまざまな話題が挙げられている。社会現象や歴史の解明に関する理解を深めておくために、新書などを読んでおくのもよいだろう。

2024 年度 摂南大学 出題内容と学習のポイント

国 語

一般選抜 中期日程

●出題内容

問題・解答用紙番号	46
試験時間	70 分
解答形式	マーク 70%・記述 30% (30～50 字程度の理由説明、漢字の書き取り)
難易度	本文はやや長めだが、標準的な出題である。本文は、日本における洋服の歴史や消費社会についての評論文から出題された。
問題の内容 (構成)	〔Ⅰ〕長文読解 (6000 字程度) 〔Ⅱ〕長文読解 (5000 字程度)

●学習のポイント

■長文読解

- ・本文中の漢字の書きを問う問題では、出題箇所の前後の文脈を把握すると同音異義語や同訓異字語と間違えにくい。こうした問題を解くときは、出題箇所の前後にもしっかり目を通す習慣をつけよう。
- ・接続語や語句の空欄補充問題では、語彙力があると短時間で正答を判断できるようになる。語彙力を高めるため、受験の頻出語彙を集めた単語帳や、重要単語の一覧が掲載されている Web サイトなどを活用するとよいだろう。
- ・傍線部の理由を記述させる問題では、必要な内容 (要素) を過不足なく記述する必要がある。こうした問題を解くときは、答えに必要な要素を確かめてから記述するように、日頃から意識しよう。
- ・記述問題を解くときは、誤字脱字に気をつけよう。記述問題の演習をするときに、楷書で丁寧に書く練習もするとよいだろう。漢字の部首なども省略せず、一画一画丁寧に書こう。
- ・本文との内容合致判定では、本文全体の構成をつかんでおくと、正答の根拠となる箇所を探しやすい。評論文を読んだら、まずは文章構成を考えるようにしよう。具体的には、「形式段落同士がどのような関係にあるのか」「意味段落で分けるとどの形式段落がひとまとまりになるのか」「筆者の主張はどの形式段落で述べられているのか」など、形式段落を基準としておおまかに構成をとらえておくとういだろう。

2024 年度 摂南大学 出題内容と学習のポイント

国 語

一般選抜 後期日程

●出題内容

問題・解答用紙番号	55
試験時間	70 分
解答形式	マーク
難易度	本文はやや長めだが、標準的な出題である。本文は、黒人差別とその撤廃運動や明治時代の修養教育など、歴史とその背景について述べる評論文から出題された。
問題の内容（構成）	〔Ⅰ〕漢字 〔Ⅱ〕長文読解（4000 字程度） 〔Ⅲ〕長文読解（6000 字程度）

●学習のポイント

■漢字

- ・漢字問題を短時間で解くには、熟語を中心に語彙を増やしておくことが重要である。
- ・問題集で漢字問題を解く際は、文脈をもとに適切な漢字を類推し、熟語の意味も理解しておこう。

■長文読解

- ・接続語や語句の空欄補充問題も、漢字問題同様に語彙力があると、短時間で正答を判断できるようになる。語彙力を高めるため、受験の頻出語彙を集めた単語帳や、重要単語の一覧が掲載されている Web サイトなどを活用するとよいだろう。
- ・傍線部の内容説明や本文との内容合致判定では、本文の主旨の正確な理解が重要になる。こうした問題の選択肢を吟味するときは、本文と丁寧に照らし合わせる習慣をつけよう。例えば、問題集を解くときに、誤答と判断した選択肢について本文と合わないとは判断した部分に傍線と×印などを書き込んでおくなどの工夫をすると、間違えた場合も判断の誤りを復習しやすくなる。
- ・歴史に関する評論文の読解では特に、時系列や因果関係に着目すると本文の主旨を把握しやすい。こうした評論文の問題に取り組むときは、時系列や因果関係を示す表現や、接続表現に着目しながら読む習慣をつけよう。